

垂水市デジタル人材育成方針

令和7年3月改定

垂水市企画政策課

目次

第1章 本方針策定の背景・現状・目的	2
1 背景	2
2 現状	2
3 目的	2
4 位置づけ	3
5 対象期間	3
第2章 人材育成の基本方針	4
1 求められる人材像	4
2 職員に求められる役割	4
第3章 デジタル人材に必要なスキル	5
1 デジタル人材モデル	5
第4章 デジタル人材の育成	6
1 役割区分別育成方針	6
2 DX推進リーダー及びDX推進員の育成人数	6
3 推進体制	7
(1) 研修の推進体制	7
(2) 学習支援	7
(3) 提案活動	7
第5章 研修内容	8
1 研修計画	8

第1章 本方針策定の背景・現状・目的

1 背景

国は、行政のデジタル化の集中改革を強力に推進するため、自治体が重点的に取り組むべき事項・内容を具体化するとともに、支援策等を取りまとめた「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画」を令和3年12月に策定しました。

本市においては、国の計画及び県のデジタル推進戦略を踏まえ、令和5年8月に「垂水市DX推進計画」を策定し、「デジタルの力で元気な垂水市をつくる！」を目指すべき姿に掲げDX関連施策を推進しておりますが、人口減少や少子高齢化の進行、新型コロナウイルス感染症の拡大など社会は大きく変容しており、多様化する住民ニーズや行政課題の解決にはこれまで以上にデジタル技術の活用が求められています。

2 現状

職員は、デジタル化の有効性を認めつつも、現状で支障がない業務フローの見直しには抵抗感があることに加え、既存業務で手一杯な状況では住民サービスを優先せざるを得ないことから、DXの取組は後回しにされがちです。

また、デジタル技術の活用促進にあたっては、職員の意識改革や先導的役割を果たすことのできる人材の育成・能力開発が大きな課題となっています。

3 目的

国立社会保障・人口問題研究所による「日本の地域別将来推計人口（令和5（2023）年推計）」では、我が国の高齢者人口がピークを迎える2042年の本市人口は8,400人程度と2020年比の6割まで減少すると示されています。

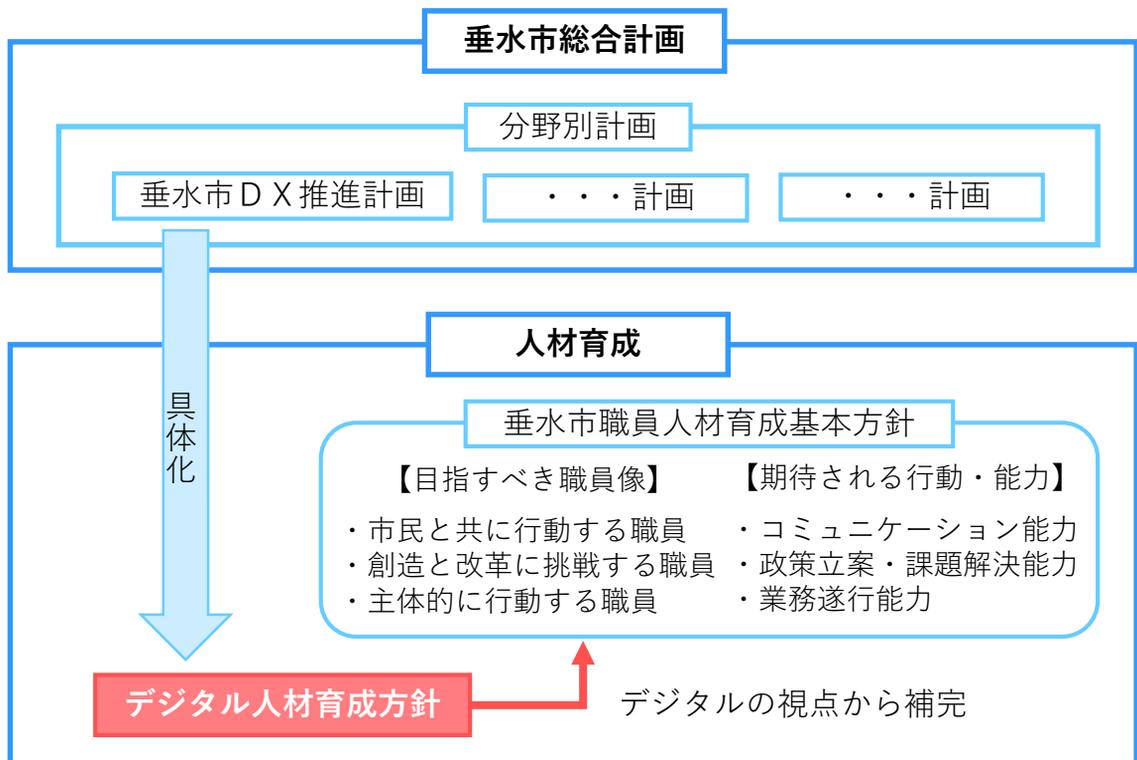
このような状況下で自治体が担うべき機能を発揮するには、AIやRPAなどデジタル技術の積極的な活用による業務改革が不可欠です。

また、国が「人材育成・確保基本方針策定指針」を令和5年12月に全面的に改正し、デジタル人材の育成・確保に係る留意点を提示したことを踏まえ、職員が役割に応じた知識やスキルを習得できる推進体制を構築し、DX推進計画に掲げた施策を推進することができる人材の育成・確保を目的に、「垂水市デジタル人材育成方針」を策定します。

4 位置づけ

「垂水市DX推進計画（令和5年度～令和7年度）」は、「第五次垂水市総合計画（平成30年度～令和6年度）」に掲げた「健全で安定した行財政運営の推進」に基づくものと位置付けられています。

本方針は、市の人材育成の基本的な方向性を定めた「垂水市職員人材育成基本方針」を踏まえ、垂水市DX推進計画に掲げた施策を推進するために必要な人材育成について、対象者や研修等の具体的な内容を定めるものです。



5 対象期間

本方針の対象期間は、令和7年度から令和10年度までの4年間とします。ただし、「垂水市職員人材育成基本方針」や「垂水市DX推進計画」の改訂、社会情勢の変化等に応じて、適宜見直しを行います。

	R6	R7	R8	R9	R10
垂水市総合計画	第5次	第6次			
垂水市DX推進計画	第1期	第2期			
垂水市職員人材育成基本方針					
垂水市デジタル人材育成方針	第1期				

第2章 人材育成の基本方針

1 求められる人材像

本方針における求められるデジタル人材像を次のとおり定めます。

住民ニーズを的確に把握するとともに、意欲的に専門知識やスキルを習得し、デジタル技術の主体的な活用による業務効率化、住民サービスの向上及び地域課題の解決に向けて取り組む職員

2 職員に求められる役割

自治体DXの推進及び人材育成を図るため、デジタル人材を役割に応じて次のとおり分類します。

人材モデル	役割
DX推進マネージャー 	各所属の責任者として、デジタル技術を活用した業務変革を推進するとともに、職員を指導・監督する。 管理職
DX推進アドバイザー 	デジタル全般の高度な知識を有し、DX推進リーダー等から提案されるDX関連施策に関する助言、情報提供及び伴奏支援等を行う（DX推進係職員は必須）。 高度なICTの知識やスキルを習得した職員
DX推進リーダー 	各所属におけるデジタル技術を活用したプロジェクトの中心的役割を担う。また、DX推進員と連携してDX関連施策を企画立案し、デジタル技術の効果的な活用を図る。 ICTの知識やスキルを習得した職員
DX推進員 	現行業務の課題を可視化及び分析し、デジタル技術を活用した業務改善策を立案する。また、DX推進リーダーの活動を支援する。 ICTの知識やスキルの習得に意欲的な職員
一般職員 	デジタル技術や情報セキュリティに関する基礎知識を習得し、デジタルツールを有効に活用しながら業務を遂行する。 全職員

第3章 デジタル人材に必要なスキル

1 デジタル人材モデル

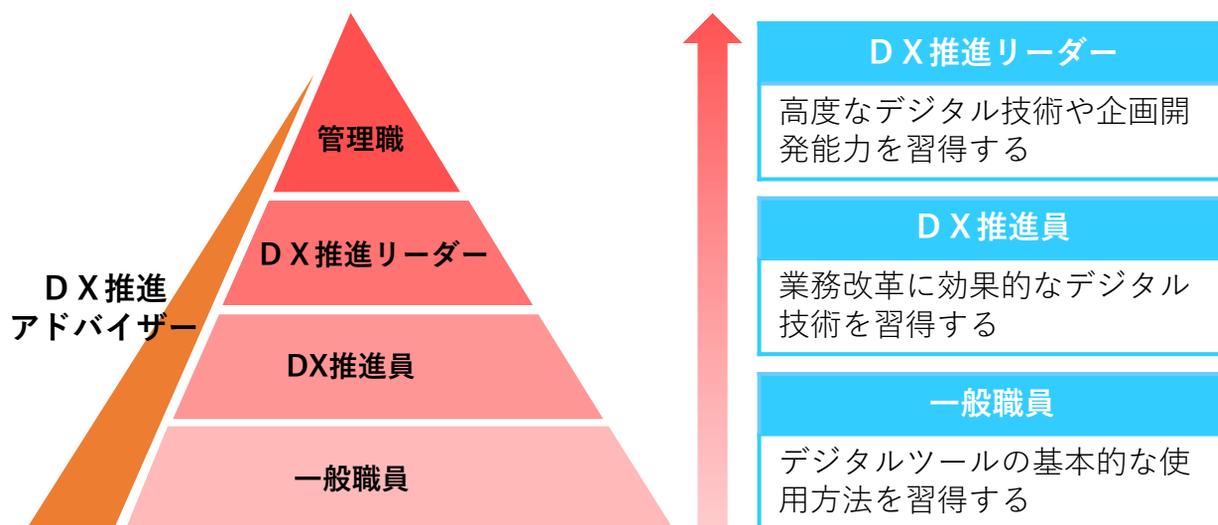
デジタル人材に必要な能力及び保有すべき知識・スキルを役割区分別に以下のとおり整理します。

役割区分	必要な能力	保有すべき知識・スキル
DX推進 マネージャー	① リーダーシップ ② マネジメント ③ 変革マインド	<ul style="list-style-type: none">・ リーダーとして先頭に立ってデジタルによる業務変革を推進する指導力・ デジタル技術を活用した業務改革の機運醸成及び組織風土の変革・ 利便性・生産性の高い施策立案及び業務遂行を可能とする職員の育成
DX推進 アドバイザー	① デジタルスキル ② プロジェクトマネジメント ③ 人材育成 ④ システム開発	<ul style="list-style-type: none">・ DX施策を推進するための専門的な知識や高度なデジタル技術・ 各所属へのデジタル技術を活用した最適な解決策の提案及び支援・ 各人材に対する研修の企画・推進・評価・ 外注に頼らない情報システムの導入（内製化）
DX推進 リーダー	① リーダーシップ ② サービスデザイン ③ プロジェクトマネジメント	<ul style="list-style-type: none">・ 事業の見直し及び業務の改善・ デジタル技術を活用した施策の企画立案・ 所属におけるDX施策の調整と進捗管理
DX推進員	① サービスデザイン ② デジタルスキル	<ul style="list-style-type: none">・ 業務目的に応じた効率的なデジタルツールの活用・ 業務改革に向けたデジタルツールの調査研究・ DXによる業務改革の理解と解決策の立案
一般職員	① デジタルスキル ② デジタルリテラシー	<ul style="list-style-type: none">・ 基本的なデジタルツールの活用・ 基本的なビジネスソフトの活用・ 情報セキュリティポリシーの遵守・ 個人情報の取扱いに関する理解

第4章 デジタル人材の育成

1 役割区分別育成方針

D X施策の推進に必要なスキルの取得と組織風土の改革を目指し、職員の役割や立場に応じた適切な研修を実施します。



2 デジタル人材の育成目標

D Xによる業務効率化や行政サービス向上の取組を推進するため、デジタル技術を主体的に活用できるリーダー職員の具体的な育成目標数を次のとおり掲げます。

【育成目標数】

	R7	R8	R9	R10	計
D X推進アドバイザー	3	1	1	1	6
D X推進リーダー	3	3	3	3	12
D X推進員	10	10	10	10	40
合計	16	14	14	14	58

- (1) D X推進員及びD X推進リーダーの候補者は、一般職員から募集（自薦・他薦）します。
- (2) D X推進員及びD X推進リーダーは、ICTの知識やスキルの習得段階に応じて職位を問わず任命します。
- (3) 高度なICTの知識やスキルを習得したD X推進リーダーは、D X施策の中核を担うD Xアドバイザーの認定を目指します。
- (4) デジタル人材の任命は、D X推進係が推薦し、D X推進本部長が任命します。

3 推進体制

(1) 研修の推進体制

垂水市DX推進本部のもと、DX推進係は関係課と連携して取組を推進するとともに、DX推進リーダーと協力しながらDX推進の意識醸成をけん引し、人材を育成します。

また、DX施策の企画提案や相談が行える支援体制を構築するとともに、必要に応じて専門的な知見を有する外部人材から助言を仰ぎます。

(2) 研修支援

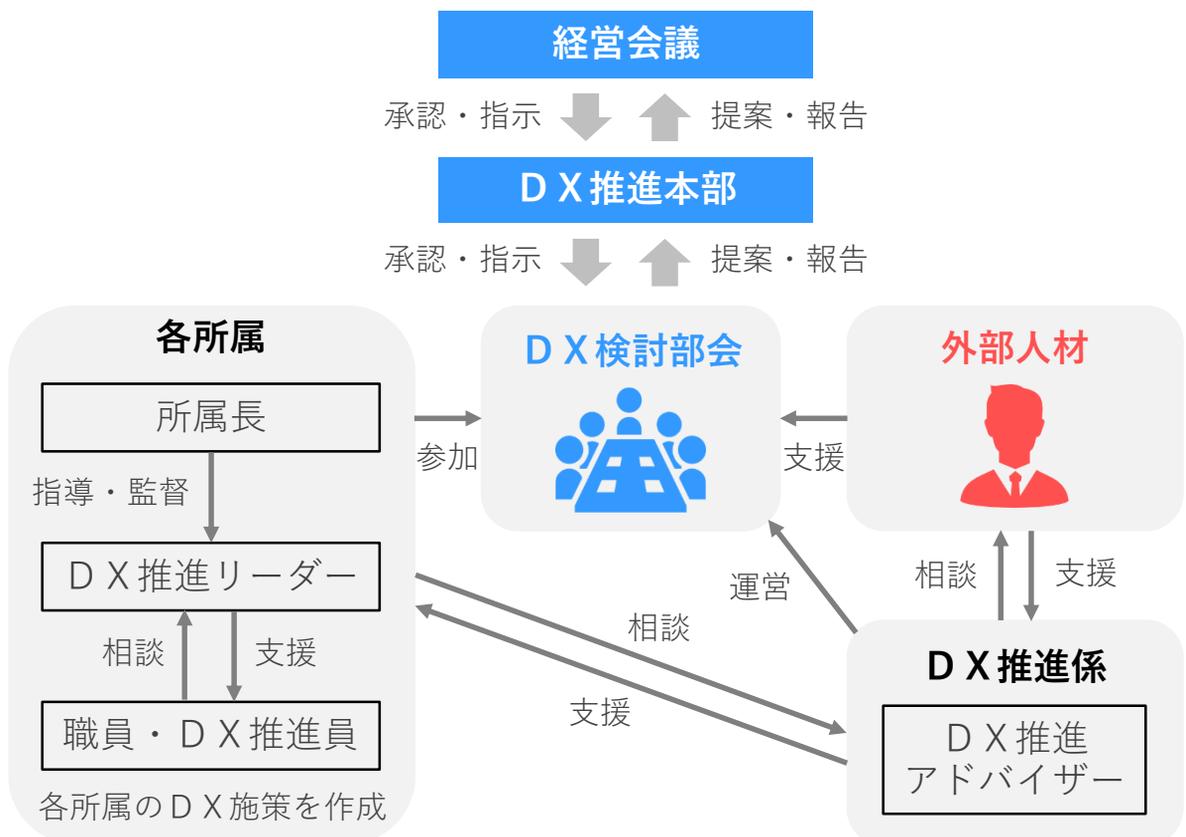
職員が保有すべき知識・スキルを習得するため、推進体制に基づき、研修後のフォローアップに努めます。

また、研修後は、アンケートを実施し、満足度や貢献度を評価し、次回以降の研修改善に生かします。

(3) 提案活動

DX推進リーダーは、各所属のDX推進員と協力し、各所属における改善すべき課題を収集するとともに、課題解決に向けたDX施策を企画します。

企画されたDX施策は、DX検討部会で協議・検討し、必要に応じてDX推進本部へ提案することにより、施策実現に向けた取組を実施します。



第5章 研修内容

1 研修計画

詳細な研修内容及び研修スケジュール等は、年度ごとに研修計画を策定します。
また、研修計画の策定は、企画政策課が担当し、計画に基づき研修を実施します。

※研修形態 A：座学， B：グループワーク， C：eラーニング， D：動画

※対象者 ●：必須， ○：推奨， △：一部該当者のみ

区分	主催	研修名	概要	研修形態	対象者				
					管理職	推進アドバイザー	推進リーダー	推進員	一般職員
基礎	垂水市	新規採用職員研修	セキュリティの基礎及びデジタルツールの操作等	A					△
	垂水市	パソコン研修 (Word・Excel基礎)	Word・Excelの基本操作及び総合演習	A					△
	J-LIS	ICTの基礎セミナー	ICTの基礎知識	D	○	●	●	●	●
セキュリティ	RICHO	情報セキュリティ研修	情報セキュリティの基礎研修 (個人情報保護・脅威対策)	D	●	●	●	●	●
	情報通信研究機構	実践的サイバー防御演習 (プレCYDER)	セキュリティインシデントの基礎研修 (オンライン)	C		●	●	●	○
	情報通信研究機構	実践的サイバー防御演習 (集合演習Aコース)	セキュリティインシデントの初級研修 (集合演習)	A		●	●	○	
	J-LIS	デジタル人材育成のための基礎研修	情報セキュリティコース (基本的・実践的なセキュリティ対策)	C	○	●	●	○	
	J-LIS	デジタル人材育成のための基礎研修	個人情報保護コース (個人情報の取扱い方法や職場での具体策)	C	○	●	●	○	
	J-LIS	デジタル人材育成のための基礎研修	デジタルリテラシーコース (情報機器の把握・ITの基礎知識) ※ITパスポート対応	C		●	○		

第5章 研修内容

区分	主催	研修名	概要	研修形態	対象者				
					管理職	推進アドバイザー	推進リーダー	推進員	一般職員
DX	J-LIS	自治体DX入門セミナー	DXの共有認識、政策推進体制の整備	D	○	●	●	●	●
	J-LIS	デジタル活用による社会課題解決推進セミナー	地方の課題解決や地方活性化加速に向けた国の同行及び交付金（デジタル田園都市国家構想）	D		●	●	○	
	J-LIS	クラウドサービス基礎セミナー	クラウドサービス及びガバメントクラウドに係る基礎知識	D		●			
	垂水市	DX施策立案	DX推進リーダーとDX推進員が協力してDX施策を企画する	B		●	●	●	
データ利活用	鹿児島県	データリテラシー	データの意義・必要性を理解し、適切なデータ作成方法等を習得を図る	D		●	●	○	
	鹿児島県	E B P M研修	データ利活用のための一連のプロセスをワークショップ形式で習得し、政策立案の手法等の知見を業務において具体的に活用する	B		○	○		
B P R	鹿児島県	B P R実践研修	業務を見直し、B P R（業務改革）手法を学ぶことにより、業務改革・業務推進を図る	B		○			
ツール	垂水市	LoGo Chat	ビジネスチャットの利用方法及び注意事項	A	○	○	○	○	○
	垂水市	LoGo AIアシスタント	生成AIの利用方法及び注意事項	A	○	○	○	○	○
	垂水市	SmartDiscussion	ペーパーレス会議システムの利用方法	A	●	●	○	○	○